

# 心の指標生む...



ラジオのレギュラー番組に出演中の竹村亜希子さん(右)

まず東海大地震。「八〇年代」も、竹村亜希子さんの大予測、と見  
来るかどうかを見ただけですが、旅  
る限り、そろそろ心配するとも  
が違(と)心)に行く、と出来し  
なぞ、明るい話題の  
た。旅(不安定)の離し。これは  
各言オリンピッとはちか  
表面には不安だが、平安を  
く、答えられまじせん。なぞ  
います。心配はありまじせん。  
不安に包摂している八〇年代  
あらめ言われて、「八〇年

代の名古屋は何か起るのか」  
と見方を要するに聞いみた。  
「それなら、いよいよ」と  
懸想二重、竹筒か(違)い竹  
占をも信じてくる(い)つもの  
を取り出、あきらかな手つ  
だもあら、ノストダムスの  
さばり、真水を並べ、長い指  
しなやかに動く。「井」登  
が。  
この「竹村亜希子さんの大予測、  
い)の昇が止ました。井とは井戸

## 東海大地震——

# 「心配はない」

の意味で、生活の中心、必要々々  
から起るのです。澄ん民  
で波つと別。「八〇年代の理  
立てが起ります。八〇年代の  
かは、名言を基礎して何か  
屈ま(。) 深読みすれば、各言  
でオリソックが開かれる取  
なまもな。が、懸想は「自由  
に」、そんな笑顔が返ってきた  
だけ。

「心ない」方は竹村さんに笑  
かもしないが、当惑るかどう  
は地にし、不安の八〇年代、  
はり生きていくうえ、より  
づがあつた方がいい。噴上げ攻勢  
が相次ぎ、鬱気はいま一つ、パツ  
としない「白」せめて未来  
は明るななくは。

科学に盡の指標を置く時代  
はなくなつたといわたくし。  
かつて「ナポレオンやヒッラ  
は、側近して古い術を頼いたそ  
うだ。さては、あの社会主義者  
のスターリンでせよ。西洋にお  
ける「二相」の船若が大学学者  
アリストテレスであつとは有名

味一筋

和食サロン  
**ヤマキ**  
名古屋

かまぼこ、ちくわなどで  
る「ヤマキ」の真店であ  
栄地下街(東地下街)の  
にあり、すにおなじみの  
からう。またの方は、地下  
降り、中ビルの方へいく  
覚えておかれると、  
店内はオレテール席  
も、いかに和食一筋らし